

高退互広報

退職会員配布

第 98 号

令和元年12月6日

発行 一般財団法人 愛知県公立高等学校教職員退職互助会

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目 49 番 10 号 愛知県教育会館 5 F TEL (052) 261-2248 FAX (052) 241-0318
*ホームページ <http://www.saturn.dti.ne.jp/aitikoti/index.html> (高退互で検索)

大切な情報や事務局からのお願いを掲載しています。最後までお読みください。

第 247 回 理事会

第 247 回理事会が 11 月 20 日 (水) に開催されましたので概要を報告いたします。

- ★ 給付率は従来通り『定額控除後の 7 割給付』
- ★ 給付率・出資金額変更なし

第 247 回理事会では中間事業報告及び中間決算報告が審議され、退職者の移行数減はあったものの、経常収支は引き続き堅調であることが報告され承認されました。また、療養補助金給付事業については、昨年度の制度・財政検討委員会での給付原資の現状分析及び見通しの結果も踏まえ、「令和 2 年度出資金の額は従来通り 89 万円 (60 歳基準)」、給付率は従来通り「定額控除後の 7 割給付とする」ことが承認されました。

本年度の教育文化事業 (観劇会) と厚生事業 (人間ドック補助事業) についても報告・審議され、「会員事業」は運用収益に見合った範囲とすることを確認するとともに、来年度も本年度と同様に会員事業を実施することが承認されました。

財政・保全委員会の報告

本年「財政・保全委員会」が設置され、現在の本会の資産運用及び財政状況についての討議が進められました。

なお、財政・保全委員会は、本会の構成四団体及び事務局から推薦された委員と常務理事及び事務局長で構成しています。

第 1 回財政・保全委員会 (11 月 6 日) では、前年度末に「財政・制度検討委員会」が終結し、今年度より定款に基づく財政・保全委員会が設置された経緯の説明、更に本委員会の任務内容の確認がなされました。引き続き行われた検討概要は以下の通りです。

課題：日銀のゼロ金利政策から 20 年、マイナス金利政策から 3 年経過し、メガバンクの定期預金金利は 0.01% と低迷し、国債や債権についてもかつての高い金利は望めない超低金利の資産運用環境となっています。このため将来予想される運用益の減少に対応していくのが課題となります。

討議概要：金利等について将来的に見通しの立てにくい状況ですので、超長期運用も考慮しにくい状況となっています。資産運用という観点からは厳しい環境下ですが、まず財政保全を大前提にしつつ、今後の運用収益予測をベースにして、どのような方針を立てて対応していくか更に議論を深めていくことが求められていると思われま